

シルバー人材センター



シンボルマーク

会員
ニュース

ゆんたく

発行所

社団法人沖縄市シルバー人材センター

〒904-2155 沖縄市美原 3丁目 1番 1号

電話番号 (098) 929-1361

http://www.okinawasisi.com

12月末日現在の会員数760人
(男性439人・女性321人)

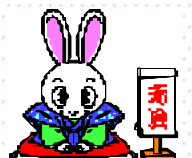
迎春



新春を迎えて

理事長

嘉陽 榮恵



明けまして

おめでと〜ございます。

新春を迎え、皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年は、甲子園で興南高校の球児達が春夏連覇という偉業を成し遂げ、県民だけでなく全国民に大きな感動を与えました。

一方、県知事選後も、世界で最も危険な米軍基地(普天間飛行場)の移設問題の解決策は見えず、県民不在のまま迷走するばかりです。

当センターでは、会員の拡大、就業機会の確保等のため、相談窓口を設置し、担当理事(相談員)による就業相談、入会相談、センター活動等について幅広い相談を受け、公平な就業や就業率の向上に努めてきたところです。

また、会員自らが企画し参画して「ゆんたくフェア」を開催し、シルバー人材センター事業の紹介や地域とのふれあいの場を創出できたこと

は大きな成果でした。

ところで、経済・雇用情勢は、依然として好転の兆しが見えず、シルバー人材センター事業をとりまく環境もきびしい状況が続いています。

シルバー人材センター事業は、急速に進展する高齢社会の中で、高齢者の就業の確保や福祉の増進に寄与していますが、今後の更なる事業発展を図るには、克服しなければならぬ幾多の課題があります。

公益法人移行業務、新中期事業計画の策定、健全な財政運営の確立、「ゆんたくまちゃ」の充実、会員の拡大、就業機会の確保等を確実に推進することが必要です。

今年も、シルバー人材センター事業の発展のため、役員・職員が一体となつて頑張りますので、皆様のご協力をよろしく願います。

新しい年を迎え、皆様のご健康とご活躍を祈念申し上げます、ご挨拶いたします。



新年のあいさつ

副理事長

識名 章

「会員の力」で

センターの成長を！

明けまして おめでとございませう。

当センターは、設立以来今日まで会員の皆さんの尽力、協力のもと発展して参りました。そして今後も更なる成長を願っています。今年の干支は「卯」、そして十二支の第六番目は「巳」です。へびは自力でタマゴを割り誕生し、成長するにつれて古い表皮をぬぎすて脱皮する。

さて、今日の社会情勢は厳しい。デフレの進行、雇用不安、そして不況。この様な中、「センター」に今求められているものとは何でしょう。私は思います。それは「会員の力・新しい発想力」であると。つまり自ら考え、工夫し実行する力です。多様な人材を活用し地域のニーズに応える就業を創出し拡大して、多くの仲間の就業の場を確保する姿勢であります。

「センター」は会員の組織です。したがって自分のものと考え、自分達で育てていく心意気も求められていると思います。この心が成長のエネルギー源となると確信します。今年もまた、共に「センター」の成長のため、力を合わせて頑張っていきたいと思います。

「土作りと草花植付け講座」開く

「家庭にある古い土を再利用した土作り」

沖縄市シルバー人材センター都市公園係では、去る12月18日(土)南桃原自治会の協力のもと、今年度第2回の「土作りと草花植付け講座」が開かれました。

講師・指導には、市役所本庁花卉グループ(又吉綱一さん、儀間泰夫さん、瑞慶山良初さん、金良武夫さん)が担当しました。又吉さんから、園芸の楽しさ、草花を育て

る喜びを学び、また植物のライフスタイルや病気になるらない工夫などを丁寧に教えて頂きました。

その後、屋外で実践に入り、古い土を掘り起こし肥料が施され新しい土壌が出来上がりました。各自思いおもいの草花を植え付け、完成した作品は家庭にお持ち帰り。私たちが優しく癒してくれる事でしょう。



園芸の楽しさを話す講師の又吉綱一さん



「赤いサルビア」
「白いインパチェンス」
などが新しい住まいで勢いを取り戻してました



第17回 沖縄市生涯学習フェスティバル



大好評のクリスマスリースづくり

沖縄市教育委員会が行う「第17回 沖縄市生涯学習フェスティバル」(学ぶよるこび、ひろがる楽しさ、つながる明日)が去る12月5日(日) 沖縄市体育館等で開催されました。当センター手工芸同好会(会長・伊波かをる)が6年連続の参加、「マツボックリ」によるクリスマスリース作りに多くの家族が訪れていました。この催しは、手作り体験コーナーの他にステージや屋外、多目的運動場、武道館で多様なイベントが行われ、一日中賑わいを見せていました。

「手工芸同好会」の体験コーナーが大好評



松田桃佳ちゃん
の作品です



福祉・家事委員会(委員長・池原保)では、去る12月17日(金)シルバーワークプラザ大会議室に於いて、「平成22年度第一回介護技術講習会、車椅子の取扱い基本講習」を開催しました。歩行介助の基本動作で杖を使った場合や使わなかった場合の階段の上り下りや、ベットから車椅子への移動方法等についてビデオでの説明が行われました。講習会には会員8人が参加、実際に車椅子に乗っての体験や、移動介助の実践を学びました。

「介護技術講習会」開催

「車イスの取扱いと移動介助」

新年の抱負



美東・東中校地区

地区長 玉城 テル子

新年あけまして おめでとございます

昨年はグラウンドゴルフ大会、『ゆんたくま
ちや』周辺での清掃ボランティア、毎月1回
行なっている『下校時安全パトロール』、10
月に開催された沖縄市農民研修センターでの
『ゆんたくフェア』、そして楽しかった忘年
会等の行事への積極的な参加ご協力、誠にあ
りがとございました。

また、住宅用火災警報器設置調査やシルバー
人材センターへの支援要望署名運動もやりま
したね。昨年は、慌ただしい中にも心に残る
とても意義深い一年であったように思います。

私たちが会員は、豊富な人生経験のパワーを
如何なく発揮し、センターの基本理念『自主・
自立・共働・共助』を基に、うさぎ年の今年
も更なる発展を目指しファイトで行きましょ
う。3月には全員参加の重要な地区総会も控
えています。今年も昨年同様、ご支援ご協力
よろしくお願い致します。

最後に会員皆様のご健康とご多幸を心から
祈念し、年頭のご挨拶といたします。



コザ中校地区

地区長 松江 義男

謹んで新春のお喜びを 申し上げます

ちとせ
千歳へる松のみどりばの下に
亀が歌すれば鶴や舞方まいかた

昨年はコザ中校地区の地域班長、会員の皆
さんとともに、楽しく活動出来たことに心か
ら感謝申し上げます。

地区活動の一環としてのボーリング大会、
グラウンドゴルフ大会、ピクニック、忘年会又
草刈清掃、下校時の安全パトロール等のボラ
ンティア活動、毎月開催の地域班長会議(毎
月第1日曜日、『ゆんたくまちや』にて開催)
や各種研修会議等への参加協力、誠にありが
とございました。

今年は、センター事業の理念である、『自
主・自立・共働・共助』を基に地域に密着し
た活動と、会員相互の親睦と交流をより深め、
就業機会の拡大と未就業会員ゼロを目指し頑
張ります。更に事務局との連携を密にしてセ
ンター事業発展に寄与して参ります。

皆様にとって今年一年が最良の年となりま
すよう祈念申し上げ、新年のご挨拶といたし
ます。



山内中校地区

地区長 比嘉 榮徳

新年明けまして おめでとございます

昨年は、5月にシルバー人材センターの
「理事」を拝命しましたが、その職務内容
もよく理解しないまま年を越してしまいま
した。

7月には安全就業に関する実情を調べる
為に、主だった就業現場の訪問調査及び点
検が実施されました。9月には家庭用火災
警報器の設置状況調査が開始されました。
10月23日は沖縄市シルバー人材センター独
自の「ゆんたくフェア」が開催され、大成
功でした。12月に入っては、シルバー人材
センター事業予算確保の為の署名活動が行
なわれ、多くの会員の協力が得られました。

山内中校地区の活動としては、グラウンド
ゴルフ大会、忘年会等で会員相互の交流と
親睦を深めることが出来ました。又、下校
時安全パトロールや沖縄マラソン時の清掃
等のボランティア活動にも多くの会員が参
加してくれました。

今年、「バスツアー」「月見会」等を
計画しています。

本年も皆様の尚一層のご協力とご指導を
お願いし、新年の挨拶といたします。



美里中校地区

地区長 儀間 泰夫

あけまして おめでとーいございます

希望に輝く新春を迎え、会員皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。

今年、美里中校地区ではかねてより計画しておりました、「北部施設めぐり」を実施する事が出来ました。参加された多くの会員の皆さんが満足されたものと思っております。世界で初めての海水揚水発電所を見学し、担当者からの説明を聞く眼差しは真剣そのものでありました。

会員同士が一堂に会し交流する機会が少ない地区であります。今年はこのような機会を更に増やしていきたいと思っております。

私たちシルバー人材センターを取り巻く環境は今年も非常に厳しいと予想されます。行政刷新会議事業仕分けによるシルバー人材センターの補助金の縮減が決定されようとしている事です。

私たち美里中校地区は、事務局との連携を更に密にし、いかなる難題をも克服して参ります。

明ける年が、会員の皆さんが安心して幸せな生活が出来る世の中になる事を願いつつ、年頭の挨拶とします。



安慶田中校地区

地区長 根路銘 安盛

新年あけまして おめでとーいございます

昨年は沖縄市シルバー人材センター事業初の試み、「ゆんたくフェア」が開催されて多くの市民の皆様にご喜んでいただきました。

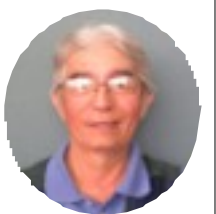
それもイベントに参加頂いた、各関係者、会員の皆様の協力があったので大成功だったと思います。

また、10月の「シルバー人材センター事業普及啓発促進」月間中の取り組みの中では、中央パークアベニュー通りの清掃ボランティアへ多数の参加がありました。御協力ありがとうございました。

昨年は私事で大変恐縮ですが、自己管理の不徹底により体調不良を起こし、地区の皆様にご迷惑をお掛けしました事、誠に申し訳ありませんでした。

今年も、心身共に体調管理に万全を期し、地区活動等に頑張りたいと思っておりますので、引き続き地区会員皆さまのご協力よろしくお願致します。

* 1月15日(土)開催の新年会会場が、「みちしお」に変更になりましたのでお間違のないようお願いいたします。



越来・宮里中校地区

地区長 檜原 教宏

あけまして おめでとーいございます

本年も旧年同様によりしくお願いいたします。

年賀ならこれで終わるが、旧年の事も反省をしながら挨拶いたします。

地区長が5月の総会で理事になった。そして安全就業委員長にもなった。

理事会・委員長会・安全就業委員会の会合に追われて、地区行事をおろそかにした。

今年度は、地区理事、副地区長、地域班長と連携をとり、地区行事を行いたい。

会員の行事参加が少ないのが残念です。会員数94名ですが参加者は25名、30名しか参加者がいません。何時も同じ顔、まだ1度も参加してない方がたくさんおられます。地区行事に魅力が無いかな。

親睦・交流会が主です。地区の「きずな」も発行しています。今年度は会員の皆さんの参加をお待ちしています。



「卯」は、十二支の四番目。季節は春(旧暦)の二月。方位は東。時刻は午前6時を中心とした5時〜7時です。明るい未来が見えてきませんか?

安全就業委員会

KY(危険予知)チェックの徹底を!

今年度発生の全事故例を毎月掲載してまいります。一人ひとり危機意識を高めて頂きたい。

事例5

* 事故内容… バック時の停車車両接触事故

* 発生日時… 平成22年7月16日(金)

午前9時40分頃

* 発生場所… 照屋公園入口付近(市有地)

* 事故状況… 公園のゴミ回収に際し、狭い路地をバック侵入中、民家車庫に格納されている車両の後部跳ね上げドア(ハッチドア)が開いていることに気付かず、回収車の荷台部と接触、被害車両のドア先端部の一部が変形、閉まらない状態となった。

* 安全対策… バック運行に際しては、助手が

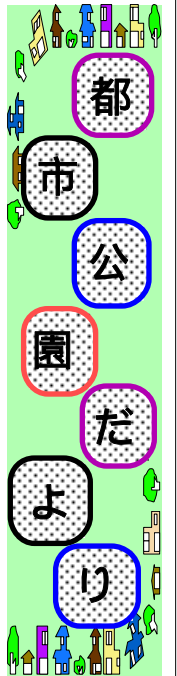


後方確認の上車両誘導すべきであった。今回の事故は、助手が同乗していたにも拘わらず運行注意を怠ったのが原因である。安全運転の基本を再度徹底したい。

事故もわが身に置きかえて

心に誓う安全点検

越来 宮里中校地区 徳永軍一



白川街区公園で「浮き草除去」

去る12月8日(水)、白川街区公園内の池に繁茂する「浮き草」除去作業が行われました。11人(会員5人・職員6人)で作業が行われ、夕方にはきれいな池に生まれ変わりました。この浮き草は繁殖が活発で年2回(前回は5月に実施)行なわれています。池の面積は約503㎡、水深は深いところは120cmで腰まで浸かつての手作業となります。



腰まで浸かっている作業



池一面が浮草 = 作業前



夕方には一変すっきり = 作業後

就業相談室

就業委員会(委員長・伊波徹)では、平成22年度4月から相談部会、講習等に関する部会を設置し活動しています。相談部会は、毎週月曜日と水曜日(午前10時~午後4時)にワークプラザ内研修室に「就業相談室」を開設、未就業会員及び新入会員の就業相談に乗っています。

今年度上半期(4月~9月)に相談窓口を訪れた会員は、新入会員を含めて17人。一ヶ月に約20人の方が利用されました。同期間の会員総数・就業実人員を前年同期と比較してみますと、会員数

の伸び(前年比で68人増)以上の成果が出ています。

センターの理念はワークシェアリングであり、多くの会員に就業の機会を提供する一方、会員数が確実に増えると思われる今年は更に民需の拡大を含め、就業の受け皿作りが重要な課題となります。センターとしても、今年度は新規事業への取組み強化を計画しています。又、併せて会員皆さんの情報も期待するところです。

相談部会では、未就業者ゼロを目指し、皆さんの役に立ちたいと思っています。

就業現場めぐり

「中城湾港新港地区」 就業グループ

全員で、「事故防止」を徹底！

今月は、「中城湾港新港地区」就業グループ（リーダー・富村朝盛）を紹介します。現在11人（女性5人・男性6人）が毎週月曜日と火曜日に就業しています。

一日のスタートは、8時からの朝礼で始まります。今日の作業内容の確認と始業前の安全装備、作業中の事故防止について徹底した内容となっています。

公園利用者が多いので歩行者への目配りと、駐車場周辺での作業には細心の注意を心掛けています。

この現場は、草刈作業の他に、女性は新港地区内にある7カ所のトイレ清掃（毎週月、水、金）も行っています。

仕事納めは毎年恒例のグランドゴルフ大会で一年を締め括ります。



リーダーの富村朝盛さん



「12月の仕事納めの「グランドゴルフ大会」は毎年恒例になっていて、みんな楽しみにしているんですよ。チームワーク作りにも大きく役立っています。」

（富村氏談）



刈払機取扱講習会のお知らせ

「技術・技能の向上を目的に」

開催日・平成23年1月26日（水）

午前9時～12時

場所・シルバーワークプラザ

大会議室

草刈実施場所 倉敷ダム（予定）

参加者が少ない場合には、翌月合同開催になります。

電話での受付は出来ません。

1月の予定

4日（火） 仕事始め
初興し「ゆんたくまちゃ」
午後3時～

7日（金） 午前10時～
新入会員説明会

21日（金） 午前10時～
理事会

26日（水） 午前9時～
刈払機取扱い講習会

12月の新入会員紹介

12月は、女性7人・男性7人合計14人の方が新会員として入会致しました。各地区の皆さんよろしく。

- | | |
|--------|-------------|
| 林田 逸子 | （美東・東中校地区） |
| 城間 米子 | （美東・東中校地区） |
| 石川 千恵子 | （美東・東中校地区） |
| 新垣 浩 | （美東・東中校地区） |
| 池原 盛安 | （美東・東中校地区） |
| 東條 正躬 | （美東・東中校地区） |
| 仲榮眞 キク | （コザ中校地区） |
| 西平 桂子 | （コザ中校地区） |
| 新里 益男 | （コザ中校地区） |
| 比嘉 治美 | （安慶田中校地区） |
| 富川 盛治 | （安慶田中校地区） |
| 花城 順子 | （越來・宮里中校地区） |
| 根保 善盛 | （越來・宮里中校地区） |
| 新垣 忠一 | （美里中校地区） |

【 地区別署名人数一覧 】

地区名・職員等	署名人数
コザ 中校地区	773名
美東・東 "	710
安慶田 "	683
越来・宮里 "	681
美里 "	675
山内 "	557
特別会員・職員	2,397
合計	6,476名

別表

「センターの主な就業内容」

植木の手入れ、除草、草刈、施設管理業務、大工、左官、ペンキ塗り、福祉・家事援助、電話受付、宛名書き、賞状書きなどいろんな軽作業をしています。詳細は、センターまでご連絡下さい。

(土・日・祝祭日は休み)

事務局だより

「事業予算確保」のための署名活動展開

目標数大幅突破！

政府が行っている「行政刷新会議」の評価結果に於いて、シルバー人材センター援助事業の予算要求に対し、3分の1程度の縮減が確実の情勢となりました。

これを受けて、県連合では、シルバー事業の存続に関わる重大な事態と判断、12月1日開催の理事会に於いて、署名活動実施が決定されました。

沖縄市シルバー人材センターでは12月3日(金)、全理事及び就業現場リーダーによる緊急会議を開催、趣旨説明の上全会員への協力を呼びかけた。

各地区では、地域班長を交えて対応を話し合い、それぞれ目標数字を設定し12月9日(木)の締切日に向けて活動が開始された。

また、各リーダーも、就業現場での目標達成を確認し合った。連合への報告翌日の12月14日(火)、センター事務所での朝礼にて、平良常務より最終結果(別表参照)が報告された。

「出足が遅くちよつと心配もあったが、最終的に目標を大きく上回る事が出来た。最後まで協力頂いた方々の努力に「ありがとう」と言いたい」(平良常務)

編集後記



ウサギドゥム チムグクルアウ
 兔年迎えて肝心合ち
 ウェイガ シンカ
 嬉しくと願ら シルバー仲間

会員の皆様には、ご家族揃って希望の新年を迎えられたことと思います。昨年はこれまで、県連合が開催して

ありましたシルバーフェアを私たちセンター独自で第一回「ゆんたくフェア」を開催し、大成功を収めました。

また、「ゆんたくフェア」を通して、シルバー人材センターを市内外へPRする事も出来ました。

これは多くの会員の皆様が準備から当日の運営を自主的に行ない、参加して頂いたおかげです。

また、地域団体等の協力や、うるま市を始め、糸満市、豊見城市、那覇市、宜野湾市の各拠点、県連合のご支援のおかげであります。

今年も、平成24年スタートの新公益法人に向け、忙しい一年になります。会員、役職員共々健康に留意し素晴らしい「兔年」に致しましょう。

編集 平良 正吉

崎浜 和秀
田中 穰

写真協力 仲村 睦秀